



秋田県老連

2024
VOL. 195

令和6年1月6日発行

発行所／

公益財団法人 秋田県老人クラブ連合会

秋田市旭北栄町1番5号

TEL 018 (864) 2723

FAX 018 (864) 2724

E-mail akirouku@akitakenrouren.jp

発行人 児玉長榮 購読料/年間100円

メインテーマ

のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを

会長新年挨拶 —— 2 東北ブロック老人クラブリーダー研修会 —— 3

令和5年度表彰授賞式 —— 4 単ク・若手リーダー研修会 —— 5

一円ポスト募金・地域支え合い活動リーダー研修会 —— 6

バレーボール・グラウンドゴルフ大会 —— 7 老ク傷害保険・賠償責任保険 —— 8



▲神部秋田県副知事へ目録の贈呈

一円ポスト募金

「秋田県大雨災害義援金募集・配分委員会」へ

— 200万円を贈呈 —

夢を追いつめて

— 地域と共に —

秋田県老人クラブ連合会

会長 児 玉 長 榮



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

異常気象による災害が世界の各地で起きている中、人道危機の戦乱も派生しています。

国内でも自然災害の発生、人口の減少、高齢者の一人暮らしや認知症患者の増加、人と人との繋がり希薄化等々、さまざまな課題と直面しております。

このような状況の中ではありませんが、県老連では昨年、県内六か所での研修会、文化祭等、前年を上回る参加者を得て、すべての事業を開催出来ました。

特に、十一月八、九日の二日間に渡って秋田市の「あきた芸術劇場

ミルハス」で催した第五十二回全国老人クラブ大会は、約一、四〇〇名の参加を得て、新しい形での大会とさせていただき、県内八市町村から十団体の発表。

そして、老人クラブ関係者による手作りの手提げ袋など、県内外からご参加いただいた仲間の皆さんに大変好評を得て、実り多い大会となりました。

関係者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

この大会を通じ、私達は多くの学びを得ることが出来ました。

この成果をこれからの老人クラブ活動に、皆さんと一緒に頑張ってゆめぬ努力をして参りたいと考えています。

私達高齢者は、永い人生の中で、色々な経験を積み重ねてきました。お互いにその技を活かすことにより、自分らしく、豊かな老後、安心して楽しく暮らせる人生に繋がると思っております。

老人クラブは、地域と共にあらねばなりません。全ての高齢者の希望の場であり、オアシスです。

まず皆さんが集まることから始まり、集まることから会話が生ま

れ、自分の出来る事、自分たちでやらなければならない事等の発見に繋がると思っております。

学ぶ事が重なることにより、人生の大きな花に繋がると思います。

地域の皆さんから「あの人のようなお年寄りになりたい」と憧れる人になるような精神の生活を努力して参りたいと思っております。人生夢を追っての毎日の生活です。夢は「求める為にある」と思っております。その道程こそが大切であり、人生だと思っております。

私達高齢者にとって、怖いものは「孤独」だと言われております。

私達は、「絶対に一人になつてはならない。仲間を絶対に一人にさせてはならない。」のです。

今年は、登り竜の辰年だと言われております。

皆さんのなお一層の老人クラブ活動へのご活躍を期待するとともに、今年もご健勝でご多幸でありますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

名誉会長 和田 清恵 (秋田市)

顧問 仲村 盛吉 (男鹿市)

会長 児玉 長榮 (潟上市)

副会長 小林 一成 (能代市)

同 富樫 俊悦 (大仙市)

同 小野崎 一哉 (東津軽市)

同 松岡 時子 (北秋田市)

同 戸嶋 正紀 (事務局長)

理事 佐藤 芳美 (鹿角市)

同 多賀谷 正和 (大館市)

同 山田 金成 (北秋田市)

同 三輪 清美 (八峰町)

同 江島 昭光 (男鹿市)

同 工藤 強 (大潟村)

同 高階 峯生 (にかほ市)

同 熊谷 勇一郎 (仙北市)

同 山田 松太郎 (横手市)

同 佐藤 敬吉 (湯沢市)

同 伊藤 彦雄 (羽後町)

同 高橋 範夫 (横手市)

監事 柴田 恭一 (東津軽市)

同 納谷 京子 (能代市)

同 畠山 政美 (大仙市)

【内 容】

○講義「老人クラブの現状と課題」

全国老人クラブ連合会参事 河野 敦子

○講演「日本遺産『正宗が育んだ“伊達”な文化』について」

宮城県教育庁文化財課 技術主査 齋藤 和機 氏

○事例発表

1. 「三色吉シニア倶楽部の立上げから今日まで」

宮城県岩沼市三色吉シニア倶楽部会長 青柳 信治 氏

2. 「老人クラブの藪椿からの精油活動」

宮城県気仙沼市大島地区老人クラブ連合会会長 村上 敏 氏

3. 「まちなかいきいきサロン」

青森県青森市老人クラブ連合会会長 齋藤 昇一 氏

4. 「高齢者による地域支え合い推進事業の取り組みについて」

山形県山辺町老人クラブ連合会会長 岸部 滋 氏

5. 「マンネリ化」へのチャレンジ！

宮城県名取市那智が丘福寿会 田端瑠美子・高橋美枝子 氏

東北ブロックリーダー研修会は、毎年東北各県・指定都市が持ち回りで開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和二年度から中止となっていました。

このたび、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが、二類から五類に変更となったこともあり、四年ぶりに、昨年の七月十三・十四日の二日間、宮城県松島町「ホテル松島大観荘」において開催されました。

東北ブロック老人クラブリーダー研修会 四年ぶりに宮城県で開催 ―六年度は秋田県鹿角市で開催―

東北ブロック老人クラブリーダー研修会

当日は、秋田県から四十五名、総勢二五〇名が参加しました。

研修会の内容については、上記の通りですが、東北各県の会員の久しぶりの再会に、皆さん大変喜んでいました。なお、令和六年度は、本県が当番県として、下記の日程で開催することが決まっています。

どうか、地元開催に多くの会員の皆様がご参加いただきますようよろしくお願いします。



▲夕食懇親会の様子



▲主催者挨拶(松岡時子全老連副会長)

令和6年度 東北ブロック老クリーダー研修会

1. 日 時 令和6年7月11日(木)
12日(金)
2. 会場・宿泊 鹿角市「ホテル鹿角」
3. その他 内容等の詳細は、現在検討中です。



▲次年度開催県挨拶(本会児玉会長)

令和五年度 「表彰授賞式」を開催

例年、秋田県老人クラブ大会式典の席上で行っている表彰は、五年度に全国老人クラブ大会が本県で開催されることに伴い、県老人クラブ大会を実施しないこととなり、かわって表彰授賞式を去る十月十六日、秋田県社会福祉会館大会議室にて行いました。

当日は、児玉長榮県老連会長、伊藤幸喜県長寿社会課長から、それぞれ挨拶を頂いた後、全国老人クラブ連合会会長表彰（活動賞二クラブ）、秋田県知事表彰（老人福祉功績者十五名、優良老人クラブ六クラブ）、秋田県老人クラブ連合会会長表彰（老人クラブ育成成功労者三十二名、優良老人クラブ九クラブ、老人クラブ育成従事者一名）・活動賞（四クラブ）をそれぞれ授与いたしました。

授賞された皆さん、誠におめでとございます。今後益々のご活躍をご期待いたします。

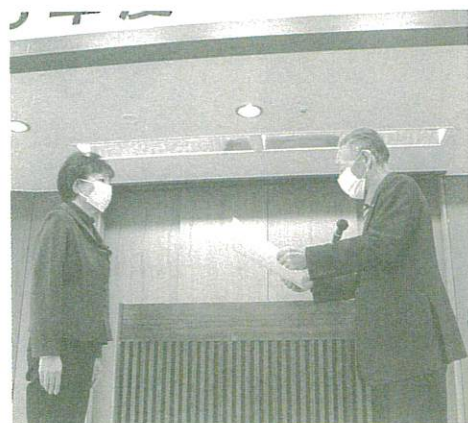
なお、授賞された方々は、以下の通りです。



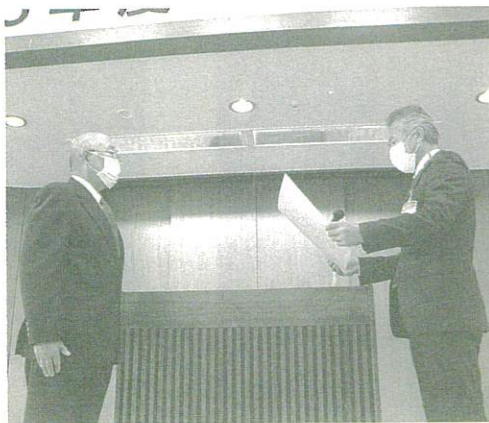
▲全老連会長表彰(沖田面地区老人クラブ、上小阿仁村)



▲伊藤幸喜県長寿社会課長



▲県老連会長表彰(長谷部昭子氏、小坂町)



▲県知事表彰(西根田寿クラブ、北秋田市)



▲県知事表彰(伊東弘榮氏、仙北市)

活動賞

沖田面地区老人クラブ (上小阿仁村)
直根 栄 寿 会 (梶本荘市)

秋田県知事表彰

老人福祉功績者

優良老人クラブ

加藤 洋子 (秋田市)	嵯峨 正利 (秋田市)	大塚 與志治 (能代市)	袴田 繁子 (能代市)	皆方 隆武 (横手市)	丹波 治 (横手市)	岩沢 幹保 (大館市)	富樫 廣行 (大館市)	渡部 敬歌 (男鹿市)	佐藤 敬吉 (湯沢市)	杉原 庄 閔 (大仙市)	藤田 富美雄 (北秋田市)	伊東 弘 榮 (仙北市)	田澤 彌 一 (小坂町)	金野 磧 悦 (五城目町)	築山 寿 会 (秋田市)	田ノ植老人クラブ (横手市)	高松梅の友老人クラブ (湯沢市)	西根田寿クラブ (北秋田市)	下山内老人クラブ (五城目町)	杉宮 吉祥 会 (羽後町)
-------------	-------------	--------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	--------------	----------------	------------------	----------------	-----------------	---------------

秋田県老人クラブ連合会会長表彰

◆老人クラブ育成功労者

[illegible]

◆優良老人クラブ

長寿梅の会（横手市）
 一柳の会（横手市）
 檜 壽 会（由利本荘市）
 第三白寿会（由利本荘市）
 乙越福寿会（大仙市）
 杉山田長生クラブ（北秋田町）
 横岡笑輪会（井川町）
 三和会（大潟村）
 中仙道寿老人クラブ（羽後町）
 ◆老人クラブ育成従事者
 高橋秀二（美郷町）

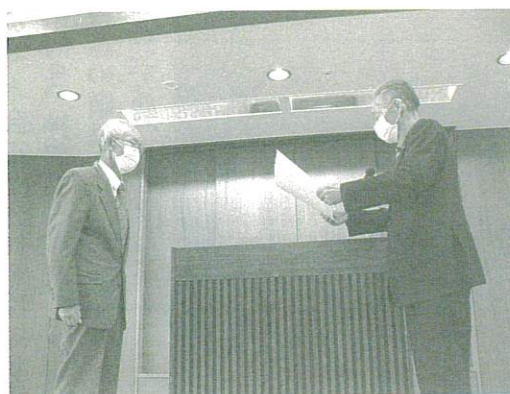
秋田県老人クラブ連合会活動賞

◆仲間づくり活動

◆友愛活動

◆地域づくり活動

第 四 福 寿 会
岩 谷 麓 寿 会
(由利本莊市)



▲県老連会長表彰(高橋秀二氏、美郷町)

【内 容】

1. 講義「老人クラブの活性化に向けて」
秋田県老連事務局長 戸嶋 正紀
2. 事例発表「私たちの老人クラブ活動」
- 《県南地区》
- 大仙市 西仙北地域老連女性部長 渡部 睦子 氏
美郷町 よつば会会長 照井富士男 氏
- 《県北地区》
- 大館市 松木松寿会会長 貝森 喜子 氏
鹿角市 大久保山ぶき会会長 高橋 安弘 氏
- 《中央地区》
- 五城目町 中村老人クラブ会長 石井 文義 氏
大潟村 大潟村老連副会長 橋本美代子 氏
3. 情報交換「今後の老人クラブ活動に向けて」

当日は、横手市の会場に一四三名、大館市の会場に一〇五名、秋田市の会場に四十一名、計二八九名の参加をいただきました。

内容は左記のとおりですが、大変参考となる活動事例、そして午

昨年、八月一日・横手市、二日・大館市、三日・秋田市の三日間、「単位クラブリーダー・若手リーダー研修会」を県内三会場で開催しました。

単クリーダー・若手リーダー研修会

県内三会場で開催 一八九名が参加

後からの情報交換では、それぞれのクラブの現況について話し合っていたいただきました。



▲県北会場(大館市中央公民館)



▲事例発表(渡部睦子氏、大仙市)

「二円ポスト募金」

「秋田県大雨災害義援金募集・配分委員会」へ

二〇〇万円を贈呈

昨年の七月十四日から大雨は、秋田県内に甚大な被害をもたらしました。

県内では、大きな被害あった秋田市や五城目町を中心に七千を超える住宅が、全壊や半壊、床上・床下浸水などの被害が生じました。

また農林水産関係の被害額も約一三八億円を超えるなど、大雨による被害としては、これまでに経験した事のない状況となりました。

このような状況の中、昨年八月、「二円ポスト募金運用委員会」を開催し、被災者の支援を行うために設置された「秋田県大雨災害義援金募集・配分委員会」へ、一円ポスト募金から、一百万円を贈呈することに決めました。

贈呈は、昨年九月五日

(火)、本会正副会長が秋田県庁に出向き、神部秀行秋田県副知事に目録の贈呈を行い、副知事からは謝辞が述べられました。



地域支え合い活動リーダー研修会

三会場で三二三名が参加

昨年、十月二十四日に潟上市、二十五日に藤里町、二十六日には羽後町で「地域支え合い活動リーダー研修会」を開催いたしました。この研修会は、これまでの友愛活動の実績を生かし、日常的な地域支え合い活動を進めるため、その実践リーダーを養成することを目的に、平成二十二年度から始まったものです。

潟上市には、六十六名、藤里町には、一一〇名、羽後町には一三七名の総勢三二三名の参加をいただき、左表の内容で行いました。

【内 容】

1. 講義「地域で支える認知症施策について」

《中央地区》 秋田緑が丘病院
精神保健福祉士・社会福祉士

古仲 涼子 氏

《県北地区》 能代厚生医療センター

認知症看護認定看護師
精神保健福祉士・社会福祉士

工藤 純子 氏
松尾 拓哉 氏

《県南地区》 横手興生病院

精神保健福祉士

築田 雄次 氏

2. 事例発表「私たちの支え合い活動について」

《中央地区》

潟上市 大崎老人クラブ事務局

吉田 修一 氏

井川町 町老連副会長・女性委員長

武埴 横子 氏

《県北地区》

藤里町 白神山地いちょうクラブ副会長

成田 陽悦 氏

《県南地区》

大仙市 協和地域老連会長

小田島盛一 氏

3. 情報交換「老人クラブが取り組む支え合い活動について」



▲中央地区 情報交換の様子



▲事例発表(成田陽悦氏、藤里町)

第三十六回「秋田県高齢者八人制バレーボール親睦交流大会」 第五回「秋田県高齢者グラウンド親睦交流大会」

昭和六十三年から始まった県高齢者八人制バレーボール大会は、今回三十六回目を迎えました。

また、愛好者の要望で令和元年から始まった県高齢者グラウンドゴルフ大会は、今回五回目を迎えました。

いずれの大会も、バレー、グラウンドゴルフを通じて、健康の保持・増進、介護予防に繋げ、あわせて県内愛好者との親睦と交流を目的として開催しています。

幸い、コロナ禍であっても、中止することなく、これまで無事に開催することができました。

一方で、八人制バレーボールは、コロナ禍で集まって練習することが出来なかったり、入会者が少なく、高齢化するなど、チーム編成ができないところも出てきています。

また、グラウンドゴルフ大会では、一チーム四名の内、七十五歳未満の会員を二名入れることが参加要件になっていますが、その対象者がいないとのこと、チーム

編成ができず、参加できないところが増えていきます。

このことは、比較的若い高齢者が加入しない、今の老人クラブの現状を表しているものだと感じています。

健康づくり活動は、老人クラブ活動の中でも最も重要な活動の一つです。

一人でも多く、地域の高齢者の皆さんと共に、バレーやグラウンドゴルフを通じ、健康長寿を目指しましょう。

なお、大会の結果は以下の通りです。

■第三十六回秋田県高齢者八人制バレーボール親睦交流大会

○令和五年八月二十九日（火）

○秋田市立体育館

○男子二十三・女子十二
計三十五チーム・三七五名

●優勝（男子）

鷹巣同好会・上小阿仁老連・

大館男・六郷 A

●優勝（女子）

鷹巣同好会・合川あじさい



▲試合前の準備体操



■第五回秋田県高齢者グラウンド

ゴルフ親睦交流大会

○令和五年九月二十八日（木）

○大仙市太田奥羽グラウンド・

ゴルフ場

○四十チーム・一六〇名

一・団体戦

●優勝 角老さくら（仙北市）

●準優勝 尾去沢老人クラブ

●第三位 はまなす（にかほ市）

二・個人戦

●優勝 佐々木義雄（横手市）

●準優勝 西島羽友子（美郷町）

●第三位 脇谷 義郎（美郷町）

古谷 裕紀（横手市）

いきいき活動を
支える老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険で安心補償**

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
 - ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
 - ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。
- 【資料請求受付期間】**【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで**
【賠償責任保険】随時受付中

2023年10月始期
2024年 4月始期版

老人クラブ 傷害保険 (掛金・補償内容)

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、

他人にケガをさせた場合*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません
(複数口加入はできません)。*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

①保険始期月
および保険期間

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2023年10月	2023年7月15日～9月15日まで	2023年10月1日午後4時から1年間
2024年 4月	2024年1月15日～3月15日まで	2024年 4月1日午後4時から1年間

②掛金タイプと補償内容 [下記◆重要◆と併せてご確認ください]

タイプ		補償充実 24時間型				活動型	
		クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)のケガを補償します。	
補償内容 (保険金額)	掛金	12,000円/年	8,000円/年	5,000円/年	3,500円/年	1,000円/年	500円/年
㊸ 死亡保険金 ^(注2) (事故から180日以内)		432万円 (262万円)	277万円 (192万円)	270万円 (185万円)	185万円 (140万円)	85万円	45万円
㊹ 後遺障害保険金 ^(注3) (事故から180日以内)		170万円 (一)	85万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)	85万円	45万円
㊺ 入院保険金日額 ^(注4) (事故から180日以内、30日限度)		6,600円 (2,600円)	3,700円 (1,700円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円	1,000円
㊻ 通院保険金日額 (事故から180日以内、30日限度)		4,100円 (1,500円)	2,200円 (900円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円	650円
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む) ^(注6)	1億円限度		③【クラブ活動中とは】 (1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。 (4)事故証明者:単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者				
地震・噴火・津波 危険補償	対象となる保険金 ㊸㊹㊺㊻ ^(注5)						
熱中症危険補償	対象となる保険金 ㊸㊹㊺㊻ ^(注5)						

◆重要◆

- ④(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建では敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- ⑤(注2)すでに支払った後遺障害保険金がある場合の死亡保険金は、すでに支払った金額を控除した残額となります。
- ⑥(注3)後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
- ⑦(注4)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- ⑧(注5)地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額は㊸死亡保険金、㊹入院保険金日額、㊺通院保険金日額の
下段()内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- ⑨(注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

老人クラブ 賠償責任保険 (掛金・補償内容)

他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
 ③ 掛 金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償: 支払限度額1億円
 *1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。

**公益財団法人 全国老人クラブ連合会** 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:00～17:00(土・日、祝日、年末年始)

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】
 老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・
 総合生活保険(傷害補償)
 【老人クラブ賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険
 ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2023年3月作成 22TC-102744